

■評価委員の検証結果及び県の評価(案)

中 期 目 標 期 間 見 込 評 価

資料 6

	病院自己評価	県評価(案)
S評価	3	2
A評価	9	10
B評価	11	11
C評価	1	1
D評価	0	0
計	24	24

＜病院の自己評価＞

S	中期計画を大幅に上回って実施している。(特に優れた実績)
A	中期計画を上回って実施している。
B	概ね中期計画どおり実施している。(達成度が概ね9割以上)
C	中期計画を十分に実施できていない。(達成度が概ね6割以上9割未満)
D	中期計画を大幅に下回っている。(達成度が6割未満)

＜県の評価(評価委員会の検証)＞

S	中期目標を大幅に上回って達成すると見込まれる。
A	中期目標を達成すると見込まれる。
B	中期目標を概ね達成すると見込まれる。
C	中期目標が十分には達成できないと見込まれる。
D	中期目標が大幅に達成できない見込であり、改善が必要。

大項目 中項目 小項目	中期目標期間中の 年度評価結果			病院 自己 評価	委員 ①	委員 ②	委員 ③	委員 ④	委員 ⑤	委員 ⑥	委員コメント	県 評価 (案)	備 考 (自己評価から変更した理由)	項目 別の ページ	
	R3	R4	R5												
第3 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置															
1 診療事業															
(1) 良質かつ適切な医療の提供	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	⑤電子カルテのクリティカルパス登録数が増加し、医療の標準化を進めているのは評価できる	A		10	
(2) 患者の視点に立った医療の提供	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	⑤患者満足度調査やご意見箱の意見・提言について、速やかに管理者会議に諮った上で、病院全体の会議で共有しているのは評価できる。	A		12	
(3) 救急医療の強化	A	B	A	A	A	A	B	A	A	A	②救急総合診療センターの早期整備が望まれる。 ③中期目標では、「東部Ⅱ救急医療圏の自己完結率を高める」とある以上、受入率の達成の見通しを問わざるを得ない。 ⑤救急受け入れ患者数は増えているが、救急搬送受入率が下がっている原因と対策を検討いただきたい。	A		13	
(4) がん医療の高度化	B	B	C	C	B	C	C	C	B	C	①すべてのがん治療の高度化は困難で、いくつかのがん治療に特化すべき。 ③年度評価に準じる。 ⑤数字の達成は難しいようだが、外来化学療法室の移転により、明るく広くなった部屋での治療や個室での個別相談による患者サービスの向上を図っていることは評価したい。	C		14	

■評価委員の検証結果及び県の評価(案)

中 期 目 標 期 間 見 込 評 価

大項目 中項目 小項目	中期目標期間中の 年度評価結果			病院 自己 評価	委員 ①	委員 ②	委員 ③	委員 ④	委員 ⑤	委員 ⑥	委員コメント	県 評価 (案)	備 考 (自己評価から変更した理由)	項目 別の ページ
	R3	R4	R5											
(6) 産科医療や小児医療の充実	S	S	A	S	A	S	A	S	A	A	①小児科の増員を行い、小児医療の充実をすべきと考える。 ②小児救急の充実強化が必要と思われる。 ③年度評価に準じる。 ⑤民間医療機関が取り組みにくい分野だと思うので、小児救急体制が縮小したことは残念。 ⑥具体的成果の内容を見ても、中期計画を大幅に上回って実施しているという評価には当てはまらないのではないかと考える。	A	鳴門市唯一の分娩施設として、無痛分娩を始め、産科において積極的に取り組んでいることは評価できるが、小児救急において診療体制が縮小されたことから、『A評価』とした。	15
(6) 特色ある医療の更なる推進	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	②整形外科手術件数の改善を目指さなければならない。 ⑤手の外科手術及び糖尿病・内分泌センターでの利用件数は順調に伸びている。	A		16
(7) 地域住民の健康維持への貢献	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	⑤関係機関と連携した生活習慣病予防教室、健康増進イベント、鳴門市との連携事業の実施など積極的に行っているのは住民にとってもありがたいことと考える。	A		17
2 役割・機能の最適化と連携の強化														
(1) 地域医療構想等を踏まえた病院の果たすべき役割・機能	A	S	S	S	A	S	A	S	S	S	①包括病床の運営が術後リハが中心である。他地域中核病院は、リハは他院へ紹介しているようだが、包括病床が増えて、連携強化につながっていない。 ③年度評価に準じる。 ⑤令和6年2月に「地域包括ケア病棟入院料2」の施設基準を取得し、地域包括ケア病棟（48床）の運用を開始したことは、今後の医療政策の方向性に沿ったものと言える。	S		18
(2) 機能分化・連携強化	A	S	S	S	A	S	S	S	A	S	①同上 ③年度評価に準じる。 ⑤さらに、地域の医療機関との連携強化、そして連携による患者教育（医療機関のかかり方など）に力を入れてもらいたい。	S		19
3 新興感染症等への対策	B	B	B	B	A	B	B	B	A	B	②感染症患者にも対応できる陰圧室を備えた、救急総合診療外来の設置が望まれる。 ⑤「感染症制御センター」を設置し、新興感染症対応への体制強化を図ったこと、令和6年2月に開設した地域包括ケア病棟においては、新興感染症が拡大した場合に備えて、感染病棟へのリバーシブル化が可能としていることは心強い。	B		20
4 災害時における医療救護	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	⑤地域の中核病院として、これからの災害対策に取り組むことは大切な役割を果たしている。	A		21

■評価委員の検証結果及び県の評価(案)

中期目標期間見込評価

大項目 中項目 小項目	中期目標期間中の 年度評価結果			病院 自己 評価	委員 ①	委員 ②	委員 ③	委員 ④	委員 ⑤	委員 ⑥	委員コメント	県 評価 (案)	備 考 (自己評価から変更した理由)	項目 別の ページ
	R3	R4	R5											
5 医師・看護師等の確保と働き方改革														
(1) 質の高い医療従事者の確保・養成	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	②「医療人育成センター」の専任医師採用はR6年度の実績である。 ④人手不足のなか、職員数を着実に増加させている点は評価できる。 ⑤どの分野も人材確保が難しくなっているので、より一層働きやすい職場づくりに取り組んでいただきたい。	A		22
(2) 医師の働き方改革への対応	B	B	B	B	A	B	B	B	B	B	⑤医師の時間外労働の短縮もまだ取り組むべき課題が多いと感じる。	B		24
(3) 看護専門学校の充実強化	S	S	A	A	A	A	A	S	S	A	④R5年度の県内就職率こそ落ちたものの他の数値は良好であり、R3、R4がS評価であったため。 ⑤看護専門学校の合格率100%は今後もぜひ維持していただきたい。	A		25
第4 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置														
1 業務運営体制														
(1) 効果的な業務運営の推進	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	⑤これからは、デジタルとAIを使って、いかに業務効率をあげるかについて、さらなる取組を期待したい。	B		26
(2) 職員の就労環境の向上	B	B	B	A	A	B	A	B	A	A	②R3-5年度評価は全て「B」である。 ③おそらくR6施行のものなども加味していると考え、Aとした。 ④取組が行われていることはわかるが、成果が伝わりづらい。3年連続B評価となっており、B評価が妥当と考える。 ⑤ハラスメント相談対応チームには、職場および患者からのハラスメントについてももしっかり取り組んでいただきたい。	A		28

■評価委員の検証結果及び県の評価(案)

中 期 目 標 期 間 見 込 評 価

大項目 中項目 小項目	中期目標期間中の 年度評価結果			病院 自己 評価	委員 ①	委員 ②	委員 ③	委員 ④	委員 ⑤	委員 ⑥	委員コメント	県 評価 (案)	備 考 (自己評価から変更した理由)	項目 別の ページ
	R3	R4	R5											
2 業務運営方法														
(1) 収入の確保	A	B	B	B	B	B	C	B	C	B	②R6年度も厳しい状況が予想される。 ③年度評価に準じる ⑤収入確保は、組織の維持のためのベースとなるのでここは一番に取り組むべき課題だと感じたが、あまり危機感が感じられない。	B		29
(2) 費用の抑制	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	⑤物価の高騰が続いているので、難しい問題だが工夫をお願いしたい。	B		31
第5 予算、収支計画及び資金計画	S	B	C	B	B	B	C	B	C	B	②R6年度の改善に期待している。 ③収支の大幅な改善は大変だと思うが期待を込めて、DではなくCとした。 ⑤やはり純損益の数字が気になる。	B		32
第6 短期借入金の限度額	B	B	B	B	B	B	A	B	B	B	③明らかに達成している。 ⑤目標通りである。	B		36
第7 重要な財産を譲渡し、又は担保しようとするときの計画														
第8 剰余金の使途	-	B	B	B	B	B		B	B	B	③判断できない ⑤必要な修繕についてはしっかり行ってもらいたい。	B		37
第9 料金に関する事項														
第10 その他設立団体の規則で定める業務運営に関する事項														
1 施設及び設備に関する事項	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B		B		39
2 デジタル化への対応														
(1) 情報システム等を活用した取組の推進	-	-	B	B	B	B	B	B	B	B	⑤マイナンバーカードの利用による医療の効率化に地域で率先して取り組んでいただきたい。	B		40
(2) 情報セキュリティ対策の徹底	-	-	B	B	B	B	B	B	B	B	②「医療情報システム安全管理ガイドライン」v.6.0では、BCPの作成と定期的な訓練が必須とされている。 ⑤マイナンバーカードの利用による医療の効率化をするための、前提条件になると思うので予算も人員もしっかり手当する必要がある。	B		41
3 積立金の処分にに関する計画														

■評価委員の検証結果及び県の評価(案)

中 期 目 標 期 間 見 込 評 価

項目別検証を踏まえた全体についての評価	委員 ①	委員 ②	委員 ③	委員 ④	委員 ⑤	委員 ⑥	委員コメント	県 評価 (案)	備 考 (自己評価から変更した理由)
	A	B	B	A	B	B	②R6年度の医業収支(修正医業収支)の改善がポイントとなる。 ③第3期の期間は、外部状況のめまぐるしい変化で大変だったと思います。 ④B評価と迷うところではあるが、S評価が4つあったため、それを加味してA評価としました。概ね良好に計画を実行されていると評価しております。 ⑤全体としては、良い数字を挙げている項目も多いので、しっかり取り組んでいると思うが、収支の赤字が続いていることが気になる。そこを手当しなれば、良い医療も続けられなくなる。 ⑥自己評価結果から中期目標を概ね達成できると考える。	B	